

オプアウト用公開文書

研究名称

局所進行子宮頸癌に対する腹腔鏡下傍大動脈リンパ節摘出術の有用性と安全性に関する検討

1. 研究の対象

2018年2月～2020年8月までに近畿大学病院で初めて切除不能進行子宮頸癌と診断され、同時化学放射線療法を予定した方のうち、傍大動脈リンパ節転移陰性の14例

2. 研究目的

局所進行子宮頸癌に対する腹腔鏡下傍大動脈リンパ節摘出術の有用性と安全性の検討

3. 研究実施期間

倫理委員会承認後から5年間

4. 研究の方法

カルテより下記情報を取得し、局所進行子宮頸癌に対する、腹腔鏡下傍大動脈リンパ節摘出術の有用性と安全性を検討します。

〈使用する情報の項目〉

診断年齢、臨床進行期、腫瘍組織型、造影CTもしくはPETCT結果、手術内容、合併症、治療内容、病理組織診断結果、治療経過

本研究は本学単独研究であり、他機関への情報提供は行いません。また、情報の二次利用は行いません。

5. 研究に管理について責任を有する者の氏名または名称

〈研究責任者〉近畿大学病院産婦人科 松村 謙臣

〈研究分担者〉近畿大学病院産婦人科 宮川 知保

近畿大学病院産婦人科 村上 幸祐

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、患者様が特定できる情報（患者様氏名・カルテ番号）については削除され、匿名化されておりますが、あなたの情報を研究に利用する事を希望されない場合はお申し付け下されば情報利用する事を停止致します。情報利用を希望されなくても、あなたに不利益を被る事はありませんので

作成日：2020年10月19日

ご安心下さい。

なお、本研究は近畿大学医学部倫理委員会の審査を受け、近畿大学医学部長の許可を受けて実施するものです。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

住所：大阪府大阪狭山市大野東 377-2

電話：072-366-0221 内線 3215

担当：近畿大学病院産婦人科 宮川知保